

東北大学（川内1）川内南キャンパス雨水幹線調査等業務

特記仕様書

国立大学法人東北大学

## I. 業務概要

1. 業務名称：  
東北大学（川内 1）川内南キャンパス雨水幹線調査等業務
2. 業務場所：  
宮城県仙台市青葉区川内 1 2－2、2 7－1、2 8  
東北大学川内 1 団地構内（南地区）
3. 履行期限：  
平成 2 8 年 2 月 2 9 日（月）  
（ただし、雨水幹線現況報告書（既設樹・管路調査）については平成 2 7 年 1 2 月 2 5 日（金）とする）
4. 業務概要：  
本業務は、本特記仕様書に基づいて、東北大学川内 1 団地（南地区）の既設雨水排水幹線状況、地勢、土地利用、道路状況、水路状況等現地を十分に把握し、排水応力や流末、排水樹、排水管などの状況確認を行い、現況に則した管路計画や既設樹及び配管状態を踏まえ、改善整備基本設計を行う。
5. 業務仕様：  
この業務の受注者は、国立大学法人東北大学測量調査等請負契約基準、本特記仕様書及び文部科学省設計業務委託特記仕様書に基づき業務を履行する。  
特記仕様書に記載されていない事項は、「公共建築設計業務委託共通仕様書（統一基準）（平成 2 1 年 3 月 3 0 日改訂）」及び「下水道管渠実施設計業務委託標準仕様書（案）（国土交通省都市・地域整備局下水道部）」による。
6. 請負代金の支払い：  
請負代金は、国立大学法人東北大学財務部から業務完了後 1 回に支払う。
7. 業務計画書：  
受注者は、契約締結後に下の事項を記載した業務計画書を作成し、速やかに監督職員に提出する。
  - ・業務概要
  - ・調査内容
  - ・業務工程
  - ・成果品の内容
  - ・業務実施体制
  - ・打合せ計画
  - ・使用する主な図書と基準
  - ・連絡体制
  - ・その他（特記事項）
8. 技術者：
  - ・技術士（〔建設部門〕、〔上下水道部門〕又は〔総合技術監理部門〕のいずれか）又は下水道法に規定された資格を有すること。

## Ⅱ. 業務内容

### 1. 雨水幹線現況調査

- ・現地調査
- ・既設桝、管路調査
- ・管路縦断測量
- ・既設管路図作成
- ・流域調査
- ・流量検討
- ・管路検討図作成
- ・調査に必要な桝、管路の清掃及び周辺の草刈り

### 2. 雨水幹線基本設計

- ・土木計画説明書  
設計条件等の整理（条件整理・設計条件の変更等の場合の協議）  
基本設計方針の策定（総合検討・基本設計方針の策定及び説明）
- ・土木設計概要書
- ・基本設計図書
- ・基本設計内容の説明等
- ・工事費概算書
- ・概略工事工程表
- ・各記録書  
（打合せ、法令上の諸条件調査及び関係機関との協議及び記録、各種技術資料等）
- ・適用基準類  
文部科学省土木工事標準仕様書（平成26年版）  
国土交通省制定土木構造物標準設計  
文教施設工事積算要領（土木工事）（平成27年版）  
構内舗装・排水設計基準（国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課）  
構内舗装・排水設計基準の資料（国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課）  
仙台市下水道排水設備設計指針・下水道施設構造等標準図  
下水道施設計画・設計指針と解説（日本下水道協会）  
下水道維持管理指針（日本下水道協会）  
小規模下水道計画・設計・維持管理指針と解説（日本下水道協会）  
下水道管路施設設計の手引（日本下水道協会）  
下水道施設の耐震対策指針と解説（日本下水道協会）  
下水道施設耐震計算例 - 管路施設編（日本下水道協会）  
下水道推進工法の指針と解説（日本下水道協会）  
下水道マンホール安全対策の手引き（案）（日本下水道協会）  
水理公式集（土木学会）  
コンクリート標準示方書（土木学会）

### 3. 貸与する資料等

- ・測量成果書
- ・既設桝、管路図面
- ・その他関係資料

#### 4. その他

- ・受注者は、監督職員と常時密接な連絡を取り、適正かつ円滑な業務の履行に努めなければならない。
- ・業務対象範囲で改善計画に係る、雨水幹線とさくそうする地下埋設物、その他の支障になることについて、管理者及び関係官公署等有する資料と照合し、確認しなければならない。
- ・特記仕様書に定めのない事項について、疑義が生じた場合は速やかに監督職員と協議する。
- ・業務の過程で関係官庁等の協議が必要となった場合には、適宜必要な資料を取り纏め、監督職員へ提出する。
- ・協議および打合せを行った場合は、その都度受注者が打合せ記録簿を作成し、監督職員へ提出する。
- ・本業務において調査に必要な機器等は、受注者が準備する。

#### 5. 成果品

- 1) 雨水幹線現況報告書 2部（A4版、コピー製本）
- 2) 雨水幹線改善計画書 2部（A4版、コピー製本）
- 3) 雨水幹線設基本計図書一式 2部（A4版、A4判折込、コピー製本）
- 4) 上記1)～3)の電子データ 一式（CD-R等）

※成果物は製本し、引出式キャビネット入りで納品とする。

※ファイル形式は、使用したCADのデータ形式、JW-CAD、DXF及びPDFとし、図面以外の資料はエクセル、ワード及びPDFとする。

※電子媒体の提出は、別紙1のとおりとする。なお、電子データの成果物に対する共通仕様書に基づく署名又は捺印は、別紙1の措置をもって代えることとする。